

# イチオシ!

## M OVIE

### 『ホームレス・ワールドカップ』

人種や価値観の違いに関係なく、一人一人が輝けるチャンスがあるスポーツ。毎年開かれるホームレスのサッカー世界大会「ホームレス・ワールドカップ」は、世界中のホームレスたちに生きる勇気を与えている。本作は、アフガニスタンの戦場、ケニアのスラム街、アイルランドの麻薬常習更生施設など、さまざまな境遇に置かれた7人が、選手として2006年の南アフリカ・ケープタウン大会に出場するまでを描いたドキュメンタリー。彼らがサッカーを通じて偏見を乗り越え、人生の希望を見いだしていく姿を映し出している。映画チケット代の一部は、ホームレスサッカーチームをサポートするNPO法人ビッグイシュー基金に寄付される。



© Cabin Films 2008

2008年／アメリカ／99分  
監督：スーザン・コッホ／ジェフ・ウェルナー  
ナビゲーター：コリン・ファレル  
公開：5月8日からライズX(東京・渋谷)ほか全国順次公開  
URL：<https://enet-dvd.com/enet/kickingit/>

## E VENT

### アフリカをもっと知りたい人は、横浜へ

#### ●アフリカン・フェスタ2010 in 横浜

各国大使館、NGO、国際機関、自治体、企業などが集結し、アフリカ援助や企業活動を分かりやすく紹介するワークショップ、伝統音楽やダンスの披露、フェアトレード商品の販売など、内容盛りだくさんのイベントが開かれる。

日時：6月12日(土)12時～17時、13日(日)11時～17時  
会場：横浜赤レンガ倉庫(横浜みなとみらい)  
問：アフリカン・フェスタ2010運営事務局 TEL：03-5433-0782  
URL：<http://www.africanfesta2010.com/>

#### ●写真展&料理フェア

JICA横浜では、動物王国ケニアの野生動物の写真「Wildlife & Our Dream」を開催。さらに、2010FIFAワールドカップ・南アフリカ大会期間中には、港が見えるレストラン「ポート テラス カフェ」でアフリカの郷土料理を提供予定。

写真展会期：6月20日(日)まで 9時半～18時(入館は17時半まで)  
写真展会場：JICA横浜1F&中2Fギャラリー  
問：JICA横浜 TEL：045-663-3220  
URL：<http://www.jica.go.jp/yokohama/>

## B OOK

### 『モノから見える世界の現実』

#### 大量破壊兵器、カラシニコフを世界からなくす方法

世界におよそ1億丁も存在するといわれる「カラシニコフ銃」。殺傷能力の高さや簡単な操作性、そして何よりニトリ1羽分の値段で手にできるという安さを“魔力”に、1947年の発明以来、世界40以上の武力紛争で使用されてきた。90年代のルワンダ内戦でも、このカラシニコフ銃が皮肉にも大活躍し、虐殺が繰り返された。一方で近年は、ウォッカの商品名やテレビゲーム、音楽などに用いられ、“カッコいいモノ”としてひとり歩きしている。1分間に600発も撃てる“永遠の死の兵器”。世界からなくしていくためにあなたにできるのは、まずこの真実を知ることだ。



この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ

ギデオン・バロウズ 著／小野寺 愛(ピースボート) 訳  
合同出版  
1,155円(税込)

## B OOK

### 『もっと知ろう!! わたしたちの隣人』

「移民のいない国」といわれる日本だが、グローバリゼーションでヒトやモノの移動が目まぐるしく、お隣さんが外国人ということは今や珍しくない。少子高齢化による労働人口の減少などの問題がある中、多くの外国人労働者に支えられるようになった日本の産業。多文化社会に向け、変ぼうすべき時を迎えている。しかし果たして、日本人は外国人と共存していけるだろうか。全国各地に住む中国人、ブラジル人、フィリピン人、イスラム教徒などさまざまなケースを通じ、彼らの文化や日本での生活・労働の様子、抱える問題などを紹介しながら、多文化共生社会のあり方を模索する一冊。



この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ

加藤 剛著  
世界思想社  
2,415円(税込)